

福島第一原発構内図



提供：日本スペースイメージング(株)、(c) Digital Globe  
東京電力の資料を元に、経済産業省が作成



福島第一原子力発電所では、作業時の負荷軽減による安全性と作業性の向上を図るため、ガレキ撤去やフェーシング等の環境改善を進めた結果、一般作業服等で作業可能なエリアが、平成29年3月に、構内面積の約95%に拡大しました。

このほか、平成27年5月には大型休憩所がオープンし、給食センターで作られた温かい食事の提供やシャワーの利用、コンビニでの買い物など、今では一般の作業現場と変わらない環境での作業が可能となっています。

本資料への収録日：平成30年2月28日